



2026 年 1 月 30 日

ーアジアの取引計量分野で継続受注を拡大ー シンガポール連結子会社がベトナム PTSC グループより大口システム案件受注

株式会社オーバル(本社:東京都新宿区 代表取締役社長:谷本 淳)のシンガポール連結子会社 OVAL ASIA PACIFIC PTE. LTD.が、ベトナムのガスプロジェクト向けの FSO(Floating Storage and Offloading)に設置される、カスタディートランスファーマータリングシステム(取引計量用流量計測装置)およびブルーバーシステム(流量校正装置)を受注しましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 今回の受注について

当企業グループでは流体計測制御に関わる生産設備・試験設備、出荷設備・受入設備などの設計・製作・施工を一括で対応しております。

その中でも連結子会社 OVAL ASIA PACIFIC PTE. LTD.では、FPSO(Floating Production, Storage and Offloading system)や FSO(Floating Storage and Offloading system、以下「FSO」という)と呼ばれる浮体式海洋石油・ガス生産・貯蔵積出設備に用いる石油類の高性能流量計測装置と、その流量校正装置を多数納入しています。今回は、2025 年に PTSC グループ向けに受注した案件に続く 2 件目の受注であり、技術力、品質、プロジェクト遂行能力が評価された結果であると考えております。

2. 受注内容

受注先 :PTSC South East Asia Pte Ltd (マレーシアの Yinson Production とベトナムの PetroVietnam Technical Services Corporation の合併会社)

エンドユーザー:Phu Quoc Petroleum Operating Company

受注内容:FSO に設置する石油類の取引用に使用される流量計測装置(メータリング・システム)^{※1} および流量校正装置(ブルーバー・システム)^{※2}

※1「取引用に使用される流量計測装置(メータリング・システム)」とは、石油やその他の流体の売買時に、正確な取引量を把握するために使われる装置です。これにより、取引における数量の誤差を防ぎ、正確なデータに基づく取引が可能になります。

※2「流量校正装置(ブルーバー・システム)」とは、流量計の“正確さ”を定期的に確認・補正する装置です。内部の基準体積(精密に校正された区間)を球体が通過する際に、流量計が示す体積(パルス)と照合し、検証するシステムです。



※過去の納入事例

3. 当該連結子会社について

名称 : OVAL ASIA PACIFIC PTE. LTD.

所在地 : 16 Boon Lay Way #01-49 Tradehub 21 Singapore, 609965

代表者 : Chan Chin Chye

事業内容: 流量計測、制御システム・関連機器及び装置の製造・販売、メンテナンスサービス

資本金 : SGD600,000

オーバルグループは、アジアを中心に、利活用が拡大すると期待される水素やアンモニアの流量計測機器・校正機器やシステムを含む流体計測制御事業を幅広い業界向けに積極的に展開しています。

オーバルグループは、アジア No.1 のセンシング・ソリューション・カンパニーを目指すとともに、エネルギーの安定供給と安全保障にも貢献してまいります。

本件に関するお問い合わせは下記までお願いいたします。

株式会社オーバル

(広報)経営企画室 室長 市村 隆博

電話:03-3360-5009(直通) FAX:03-3365-8600 E-mail:kk00@oval.co.jp

(製品/システム)システムエンジニアリング部 部門部長 浅沼 良夫

電話:03-3360-5011(直通) FAX:03-3365-8606 E-mail:system-eng@oval.co.jp